

令和6年度第2回香川県教育センター運営協議会
議 事 次 第

日 時：令和7年3月17日（月）

10：00～11：30

場 所：教育センター3階第2研修室

1 開 会

2 所長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

（1）令和6年度事業実施状況について

（2）令和7年度事業計画について

（3）その他

5 閉 会

香川県教育センター運営協議会委員名簿

任期：令和5年5月1日～令和7年4月30日
(五十音順)

氏 名	役 職 名 等	備考
入 谷 寛 枝	香川県国公立幼稚園・こども園長会会長 (観音寺市立観音寺中央幼稚園長)	
上 野 耕 平	香川大学教育学部教授 (香川大学教育学部附属高松小学校長)	
漆 原 恵 子	坂出市教育委員会教育委員	
金 子 達 雄	香川県高等学校長協会会長 (香川県立高松工芸高等学校長)	令和6年6月1日
川 上 り 彩	香川県小学校長会副会長 (高松市立中央小学校長)	令和6年6月1日
川 田 浩 子	香川県PTA連絡協議会副会長	令和6年6月20日
酒 井 博 英	NHK高松放送局コンテンツセンター長	令和6年10月1日
日 下 利 男	香川県中学校長会会長 (東かがわ市立引田中学校長)	令和6年6月1日
西 山 香	香川県特別支援学校長会会長 (香川県立聴覚支援学校長)	令和6年6月1日
森 智 志	J R 四国研修センター所長	
山 田 明 広	四国新聞社編集局整理部長	

香川県教育センター運営協議会規程

(昭和46年6月1日 教育委員会教育長訓令第5号)

最終改正 平成25年4月30日

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県教育センター規則（昭和46年香川県教育委員会規則第5号）第6条の規定に基づき、香川県教育センター運営協議会（以下「協議会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 協議会は委員11人以内で組織する。

2 委員は香川県教育委員会教育長が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、再任することを妨げない。ただし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会長・副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長をおく。会長及び副会長は、委員の互選によって定め、それぞれ当該委員としての任期中在任する。

2 会長は、協議会を代表し、その会議を主宰する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

4 会長・副会長共に事故あるときは、あらかじめ会長が指名した委員がその職務を代行する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、必要のつど、開催するものとし、香川県教育センター所長が召集する。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、香川県教育センター総務課において行う。

附 則

この訓令は、公布の日から施行する。

附 則（昭和55年5月31日）

この訓令は、昭和55年5月31日から施行する。

附 則（平成7年11月22日）

この訓令は、平成7年11月22日から施行する。

附 則（平成25年4月30日）

この訓令は、平成25年4月30日から施行する。

令和6年度 香川県教育センター事業実施状況について

R7.3.17

1 調査研究事業

シンクタンクとして、教育課題解決のための実証的な調査や研究による提言、様々な教育情報の集約・蓄積から得られた知見の提供と普及・啓発、その他に研修等、様々な学校への支援を、カリキュラムセンター事業と連動して行った。

(1) 研究テーマ

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた調査研究
- 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究
- 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

(2) 研究成果の普及

- 成果物（各所に提供、Webサイトに掲載）
 - ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた調査研究報告書
 - ・ 令和6年度全国学力・学習状況調査報告書
 - ・ 令和6年度香川県学習状況調査報告書
- 研究発表会
 - ・ 日 時 令和7年2月14日（金）13:00～16:25
 - ・ 研究発表 研究成果を研究協力学校の取組を踏まえて発表
 - ・ 研究協議 協議題「さあ 出番」

～児童生徒が学び手としての主人公になる授業改善を！～

2 教職員研修事業

教職員の資質・能力の向上を図るため、経験年数に応じた研修（基本研修：17講座）や職責・職能に応じた研修（職務研修：30講座）、専門的な知識等を習得する研修（専門研修：45講座・教職大学院連携研修：6講座）のほか、小・中学校教員の長期研修（5名）、公開講演（10講演）等を計画し、実施した。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) 講座数：計 98 講座 | (令和5年度：100 講座) |
| (2) 受講者のべ数：計 8,397 人 | (令和5年度：7,883 人) |
| (3) 満足度評価：平均3.8（4段階評価） | (令和5年度：3.8) |
| (4) 公開講演聴講者：832 人 | (令和5年度：623 人) |

3 教育相談事業

学校生活の悩みやいじめ、子育て、ネット上のトラブルなどについて、子どもや保護者、教職員等からの相談に応じた。

また、児童虐待や家庭に問題を抱えた児童生徒等、学校だけでは対応が困難な課題について、学校支援アドバイザーを派遣したほか、教職員等にセンター職員等が電話や来所で相談を受けるコンサルテーション事業を行った。

4 カリキュラムセンター事業

各学校における教育活動を支援するため、次の事業を実施した。

○ 研修サポート事業

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等に関する相談など、指導主事が学校の要請に応じて、直接出向いてサポートを行った。

○ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

学校の要請に応じて退職教職員を学校現場に派遣し、若年教員への指導や助言、学習指導のサポートなどを行った。

○ 研究相談

電話やメール、遠隔操作、来所によって、学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等について、教職員からの相談に応じた。

○ 教育資料の貸出（教育ライブラリー、視聴覚ライブラリー）

教育図書、研究紀要、各種教科書などの教育資料を収集し、提供した。

○ Web サイトによる情報提供

実践事例、研究成果物などの教育資料を収集し、Web サイト等で提供した。

○ 施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研修・研究の場として貸し出した。

1 調査研究事業

本県の実情や学校の
実態に即した調査研究

- ① 調査研究
 - ・ 令和の日本型学校教育の構築に向けた調査研究《1年次》
 - ・ 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究《3年次》
 - ・ 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析
- ② 調査研究成果の普及
 - ・ 研究発表会の開催（調査研究発表、講演）

2 教職員研修事業

学校ニーズや今日的教育課題を踏まえ、実践的指導力を高める教職員研修

- ① 一般研修（基本研修・職務研修・専門研修・教職大学院連携研修）
 - ・ 喫緊の教育課題に対応する研修の充実
 - ・ 多様な形態・方法により研修効果を最大化
- ② 小・中学校教員長期研修
- ③ 指導改善研修
- ④ 公開講演
- ⑤ オンライン研修サイトの充実と利活用

3 教育相談事業

幼児・児童生徒・保護者への相談活動の充実と教職員への支援を行う教育相談

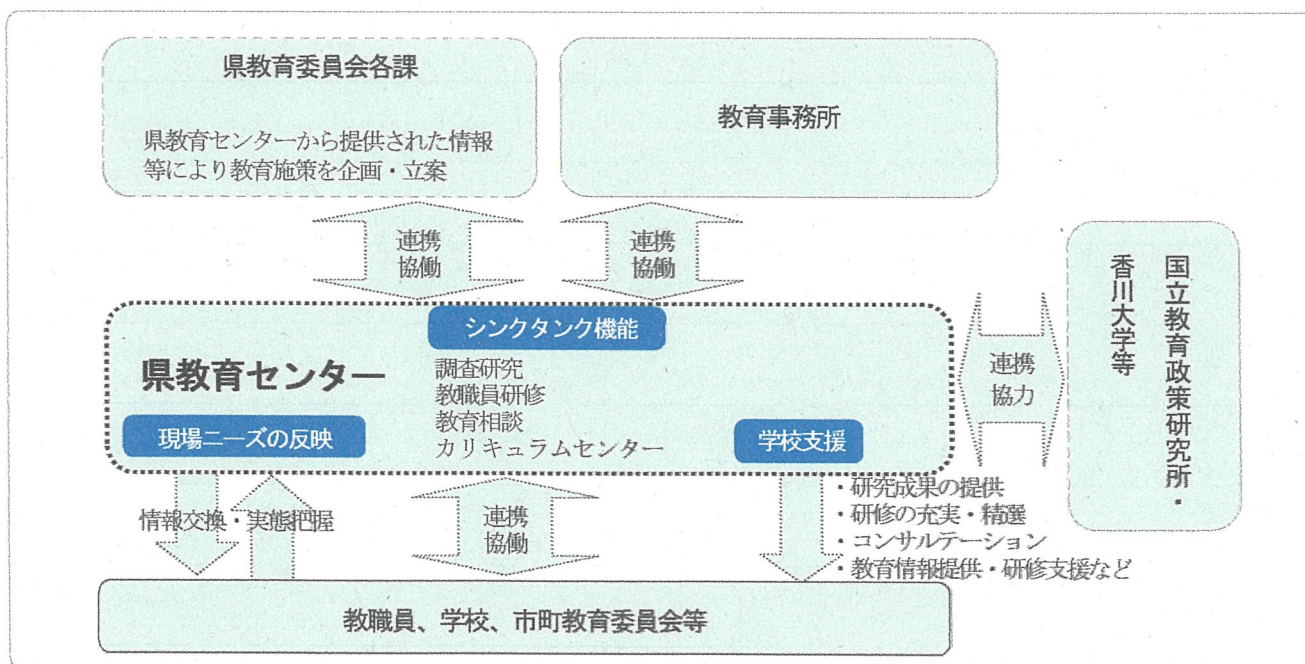
- ① 子ども電話相談、子育て電話相談
- ② 24時間いじめ電話相談
- ③ 子どものネットトラブル相談
- ④ 来所・メール・FAX相談
- ⑤ 学校・教職員・保護者等への支援
 - ・ 学校支援アドバイザーの活用
 - ・ サポートブックの提供
 - ・ 教職員等へのコンサルテーション
 - ・ 教育相談だよりの配信

4 カリキュラムセンター事業

自主研修や校内研修等、研修や研究を支援するカリキュラムセンター機能

- ① 研修サポート事業
 - ・ 校内研修等の支援（学習指導・特別支援教育・情報教育・学校経営等）
- ② 教育情報提供
- ③ 研究相談
- ④ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）
- ⑤ 施設開放事業等（研修室の貸出〔平日、土曜日〕）
- ⑥ オンラインによる学校支援

5 教育センター関係図



1 調査研究事業

国や香川県の教育課題を踏まえた調査研究を行い、その成果を学校や教育関係機関に提供する。

令和7年度

1 研究の内容と方法

(1) 調査研究1 令和の日本型学校教育の構築の推進に向けた調査研究 <1年次>

子ども一人一人のよい点や可能性を生かす、令和の日本型学校教育の構築を推進し、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、効果的な指導の在り方等について提案する。

(2) 調査研究2 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究 <3年次>

児童生徒が主体的に1人1台端末等のICTを活用して取り組む学習の充実を推進し、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、児童生徒が自らICTを選択し、活用できるよう、情報モラル教育を含む情報活用能力の育成に関する指導の在り方、各学校の環境に応じた1人1台端末等の管理・運用について提案する。

(3) 調査研究3 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

学校現場の授業改善や教育課程の見直しなどの取組を研修サポートや研究相談を通じて支援できるよう、全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を分析し、本県の課題を明らかにするとともに、学力向上に向けた提案をする。

(4) 喫緊の教育課題に関する調査研究

各学校における教育課題について、学校の支援を行うとともに、アンケート調査や学校訪問等を通して、年次の研究とは別に調査研究を行う。

2 研究成果の普及

研究成果を報告書にまとめ、研究発表会で紹介したり、各所に提供したりして普及を図るとともに、研修等に生かして普及する。

(1) 報告書等 研究発表会発表資料 Webサイトに掲載

(2) 研究発表会	日時	令和8年2月13日(金)
	内容	研究発表 研究成果を研究協力校の取組を踏まえて発表
	講演	未定

2 教職員研修事業

令和7年度 香川県教職員研修計画

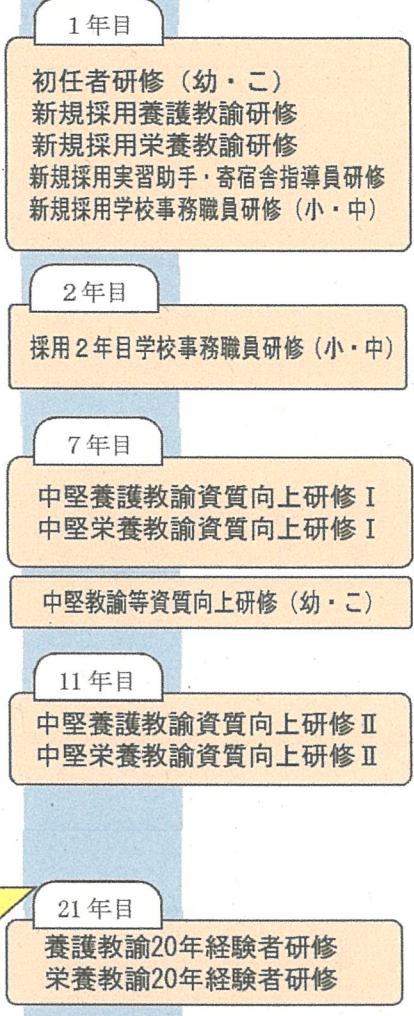
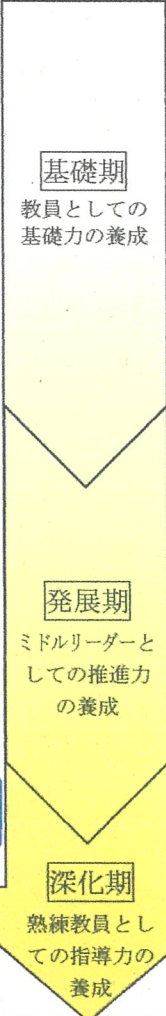
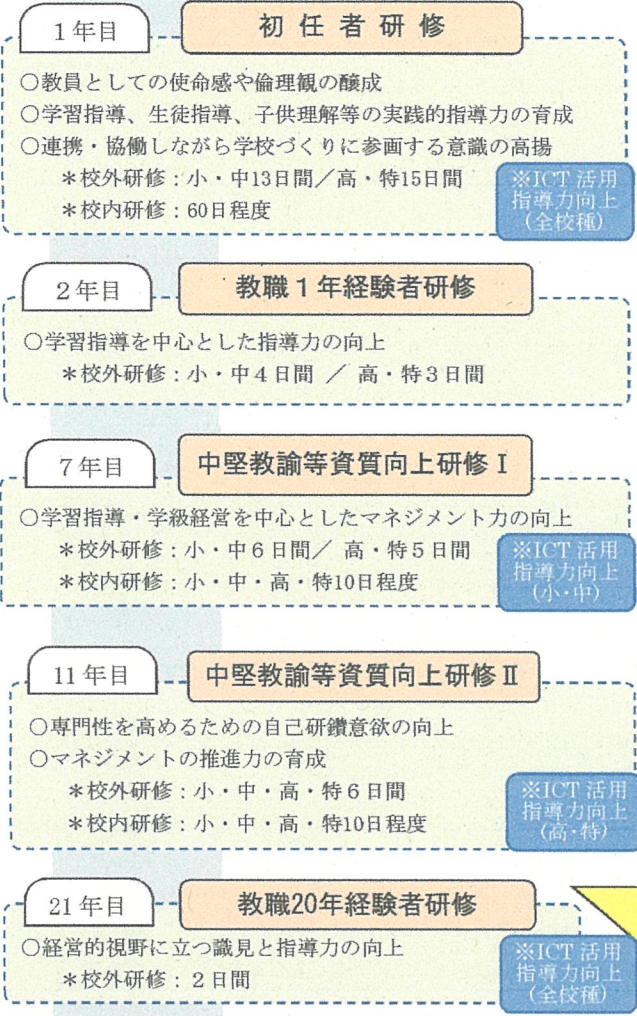
基本研修

教職経験に応じた知識・技能の習得など、実践的指導力の向上を図る。

【18講座】

教諭(小中高特)の研修

教諭(小中高特)以外の教職員研修



職務研修

職責・職能に応じた知識・技能の習得など、職務遂行能力の向上を図る。

- 新任校長研修会 新任副校長研修会 新任教頭研修会 新任生徒指導主事研修会 新任教育相談担当研修会
 - 新任特別支援教育担当教員研修会 授業におけるICT活用推進担当教員研修会 等
- 【30講座】

専門研修

学校のニーズや国・県の施策等を踏まえ、専門的な資質・能力の向上を図る。

- 学習指導領域 情報教育領域 学校経営領域 生徒指導・教育相談領域
 - 特別支援教育領域 その他の教育課題領域
- 【41講座】

教職大学院連携研修

香川大学教職大学院の科目及び授業の一部と連携し、専門性の向上を図る。

- 子ども理解と学習指導 道徳科の授業づくり 授業における特別支援教育
 - 教育効果を高めるためのICT活用法 学校の危機管理研究Ⅰ-①・②
- 【6講座】

その他の研修等

様々な方法で教職員としての資質向上と指導力の充実を図る。

- 小・中学校教員長期研修
- 指導改善研修
- 公開講演
- 研修サポート
- オンライン研修

OJT・自主的な研修等

- 校内研修
- 教職員支援機構や大学等が主催する研修
- 等

事務局各課の研修

令和7年度教職員研修計画一覧

(注)・基本研修・職務研修の研修名の後の数字は日数。
・※ は令和7年度新規または研修名を変更した研修。

区分			基礎期			発展期			深化期		
基本研修	小・中・高・特	101 初任者研修(小・中)13(高・特)15	121 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ(小・中)6(高・特)5			131 中堅教諭等資質向上研修Ⅱ(小・中)6(高・特)6			141 教職20年経験者研修(小・中)2(高・特)2		
		111 初任者研修(小・中)4(高・特)3	132 中堅教諭等資質向上研修(幼・こ)5			142 養護教諭20年経験者研修(小・中)2(高・特)2			143 栄養教諭20年経験者研修(小・中)2(特)2		
		102 新規採用養護教諭研修(小・中)12(高・特)12	122 中堅養護教諭資質向上研修Ⅰ(小・中)5(高・特)5			133 中堅養護教諭資質向上研修Ⅱ(小・中)4(高・特)4					
		103 新規採用栄養教諭研修(小・中)12(特)12	123 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅰ(小・中)5(特)5			134 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅱ(小・中・特)4					
		104 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修(高・特)4									
		105 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修(高・特)4									
	学校事務職員	106 新規採用学校事務職員研修(小・中)6	202 新任副校長研修会(小・中)2			203 新任教頭研修会(小・中)2(高・特)3					
		112 2年目学校事務職員研修(小・中)オンデマンドのみ ※	205 公立幼稚園等園長研修会 1								
		201 新任校長研修会(小・中)2(高・特)1	207 主幹教諭研修会(高・特)1			208 新任指導教諭研修会(小・中)2					
		204 副校長・教頭研修会(高・特・県立中)1	210 教務主任研修会(高・特)1			211 小・中学校教育指導研修会 2					
職務研修	現職教諭	215 新任生徒指導主任研修会(小・中)2	213 新任教育相談担当研修会(小・中)1			214 生徒指導主事研修会(高・特・県立中)3					
		212 新任理教諭主任研修会(小・中)2	217 新任特別支援教育コーディネーター研修会(幼・こ)2(小・中・高)2								
		216 新任特別支援教育担当教員研修会(小・中・高)2(特)1	220 栄養教諭・学校栄養職員研修会(小・中・特)1								
		218 新任保健主事研修会(小・中)1	223 理科実習教諭研修会(高)1			225 小・中学校主任主事・主事研修会 1			227 小・中学校事務主任研修会 1		
		219 授業におけるICT活用推進担当教員研修会(高・特)1 ※	229 学校事務管理者研修会 1			230 技能職員(会計年度任用職員)研修会(高・特)1			* 229は令和7年度は実施しない。		
		221 新任講師・養護助教諭・学校栄養職員研修会(小・中・高・特)1	225 小・中学校主任主事・主事研修会 1								
	I C T 活用等	222 新任司書教諭研修会(小・中・高・特)1	229 学校事務グループリーダー・サブリーダー研修会 1								
		224 事務局等新規採用者研修会(事務局) 1									
		228 小・中学校事務グループリーダー・サブリーダー研修会 1									
		229 学校事務グループリーダー・サブリーダー研修会 1									
専門研修	生徒指導・教育相談	301 小学校国語の授業づくり	308 小・中学校外国語の授業づくり			309 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善			310 財政と税制をICTを使って対話的に学ぶ授業づくり		
		302 中学校国語の授業づくり	311 中学校技術の授業づくり ※			312 高校情報の授業づくり ※			313 小学校道徳教育指導力向上		
		303 高校国語の授業改善	314 中学校道徳教育指導力向上			317 発達障害のある子供の保護者との教育相談			325 特別支援教育におけるタブレット端末活用(Pad編)		
		304 小学校算数の授業づくり	326 特別支援教育におけるタブレット端末活用(Windows編)			327 さわってみようビジュアルプログラミング言語(スクラッチ編)			328 小学校プログラミング教育の授業づくり(基礎編)		
		305 中学校数学の授業づくり	329 小学校プログラミング教育の授業づくり(教科編)			330 主体的な情報モラルの育成に向けて			332 特別支援教育障害事例別		
		306 高校数学の授業改善	332 特別支援教育障害事例別			333 一視覚障害、病弱、聴覚障害、肢体不自由—			335 災害時の対応訓練		
	情報教育	315 ネットワークの現状と対応	333 管理職マネジメント			339 食育プログラム			340 学校給食危機管理及び食育推進		
		316 教育相談の校内体制づくり	334 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			341 香川県学校保健			403 教育効果を高めるためのICT活用法		
		318 こななに使える表計算ソフト(関数編)	336 防災士になろう			404 授業における特別支援教育					
		319 プレゼンソフトを用いた授業教材作成	337 さぬきの森フィールドワーク			405 学校の危機管理研究Ⅰ—①			小・中学校教職員長期研修		
連携研修	その他の教育課題	320 Microsoft 365活用(初級編) ※	338 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラム			401 子ども理解と学習指導 ※			402 道徳科の授業づくり		
		321 Microsoft 365活用(中級編) ※	339 防災士になろう			403 学校の危機管理研究Ⅰ—②			406 学校の危機管理研究Ⅰ—②		
		322 はじめてのロイロノート ※	340 授業における特別支援教育			407 学校の危機管理研究Ⅰ—③			408 学校の危機管理研究Ⅰ—④		
		323 Google Classroom活用(初級編) ※	341 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラム			409 学校の危機管理研究Ⅰ—⑤			410 学校の危機管理研究Ⅰ—⑥		
		324 Google Classroom活用(中級編) ※	342 防災士になろう			411 学校の危機管理研究Ⅰ—⑦			412 学校の危機管理研究Ⅰ—⑧		
		325 特別支援教育障害事例別	343 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			413 学校の危機管理研究Ⅰ—⑨			414 学校の危機管理研究Ⅰ—⑩		
	学 校 経 営	331 特別支援教育障害事例別	344 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			415 学校の危機管理研究Ⅰ—⑪			416 学校の危機管理研究Ⅰ—⑫		
		332 特別支援教育障害事例別	345 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			417 学校の危機管理研究Ⅰ—⑬			418 学校の危機管理研究Ⅰ—⑭		
		333 管理職マネジメント	346 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			419 学校の危機管理研究Ⅰ—⑮			420 学校の危機管理研究Ⅰ—⑯		
		334 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」	347 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			421 学校の危機管理研究Ⅰ—⑰			422 学校の危機管理研究Ⅰ—⑱		
その他	学 習 指 導	335 防災士になろう	348 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			423 学校の危機管理研究Ⅰ—⑲			424 学校の危機管理研究Ⅰ—⑳		
		336 防災士になろう	349 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			425 学校の危機管理研究Ⅰ—㉑			426 学校の危機管理研究Ⅰ—㉒		
		337 さぬきの森フィールドワーク	350 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			427 学校の危機管理研究Ⅰ—㉓			428 学校の危機管理研究Ⅰ—㉔		
		338 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラム	351 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			429 学校の危機管理研究Ⅰ—㉕			430 学校の危機管理研究Ⅰ—㉖		
		401 子ども理解と学習指導 ※	352 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			431 学校の危機管理研究Ⅰ—㉗			432 学校の危機管理研究Ⅰ—㉘		
		402 道徳科の授業づくり	353 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			433 学校の危機管理研究Ⅰ—㉙			434 学校の危機管理研究Ⅰ—㉚		
	特 別 支 援 教 育	403 学校の危機管理研究Ⅰ—①	354 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			435 学校の危機管理研究Ⅰ—㉛			436 学校の危機管理研究Ⅰ—㉜		
		404 授業における特別支援教育	355 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			437 学校の危機管理研究Ⅰ—㉝			438 学校の危機管理研究Ⅰ—㉞		
		405 学校の危機管理研究Ⅰ—②	356 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			439 学校の危機管理研究Ⅰ—㉟			440 学校の危機管理研究Ⅰ—㊱		
		406 学校の危機管理研究Ⅰ—③	357 子供たちの命を守る！「南海地震防災シミュレーション」			441 学校の危機管理研究Ⅰ—㊲			442 学校の危機管理研究Ⅰ—㊳		

3 教育相談事業

- ◆ 教育上の諸問題について児童生徒及び保護者、学校関係者等からの相談に応じるとともに、学校等の相談活動を支援する。

相 談 活 動

< 相談窓口 >

● 電話相談

- | | | |
|-----------------|--------|---|
| ★ 子ども電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00 (通年) |
| | ■ 電 話 | 087-813-3119 |
| ★ 子育て電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00 (通年) |
| | ■ 電 話 | 087-813-2040 |
| ★ 24 時間いじめ電話相談 | ■ 相談時間 | 24 時間(通年) |
| | ■ 電 話 | 087-813-1620、0120-0-78310 (24 時間子供 SOSダイヤル) |
| ★ 子どものネットトラブル相談 | ■ 相談時間 | 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00 |
| | ■ 電 話 | 087-813-3850 |

● 来所相談(要予約)

- 相談時間 月～金曜日 9:00～17:00
第2・4土曜日 13:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)
 - 受付 087-813-0945
- ※ 臨床心理士による相談も可

● メール相談

- E-mail kesoudan@kagawa-edu.jp

● FAX相談

- FAX 087-881-3272

支 援 活 動

< コンサルテーション >

教育相談、特別支援教育、生徒指導に関する専門的な助言・支援を行う。

☆来所・電話によるコンサルテーション

- ・子どもや保護者への関わり方
- ・学級集団の人間関係づくり
- ・特別支援教育の視点を生かした関わり方

☆学校等を訪問して行うコンサルテーション

- (研修サポート事業として)
- ・学校等が主催する研修会への講師派遣
- ・個別ケース会議への参加・支援

☆学校支援アドバイザーの派遣・活用(公立小・中学校対象)

- ・個別ケース会議への参加・支援
- ・スクールソーシャルワーカー等へのスーパービジョン
- ・スクールソーシャルワーカーの月例研修会の企画・運営

< 指導資料・参考資料 >

校内研修や若年教員への指導資料、学校の緊急対応時の参考資料として提供する。教育センターweb サイトにも掲載。

☆オンライン研修

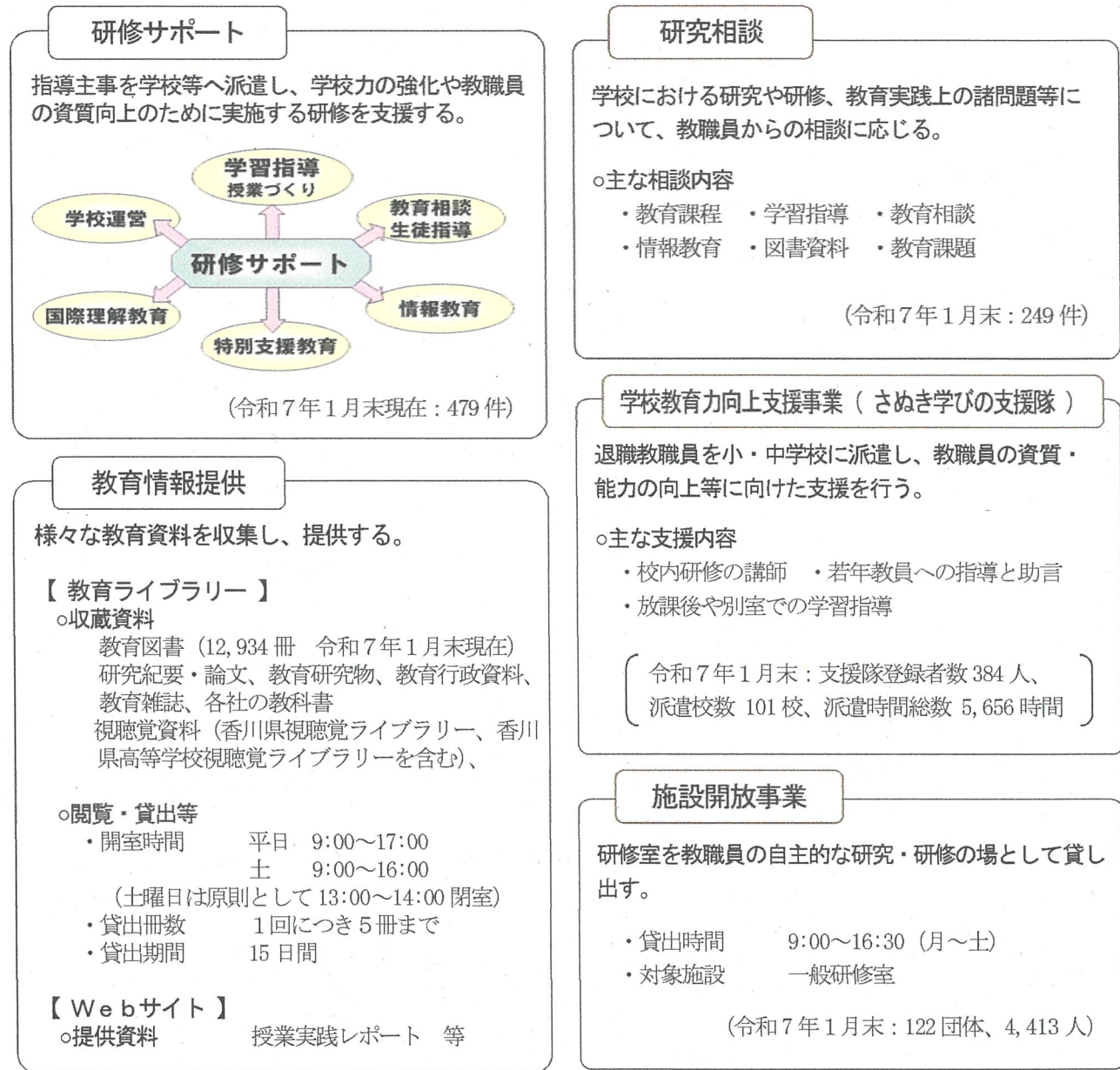
- 「教育相談のいろは」教育相談に関する基本的な事項を学べるとともに、6つの事例とその対応の考え方を紹介
- 「コラム de 教育相談」子どもや保護者との教育相談的な関わりについてのコラム集
- 「子どものための自殺予防」自殺の危機が高まった子どもに対する関わり方について紹介
- 「SOSの出し方に関する教育」自殺予防教育の概要に加え、実践上のポイントや留意点、校内体制づくりを紹介
- 「子どものSOSを受け止めるために」SOSを受け止める教育相談的にかかわりや安心感のある学級づくり等を紹介
- 「チーム学校と教育相談体制」チーム学校と教育相談体制の概要、教育相談における重層的な支援等について紹介
- 「アセスメントからチーム支援へ」児童生徒理解を基盤としたアセスメントのプロセスについて紹介

☆「心と身体チェックリスト」

- ・突然の災害や事故、事件に遭遇した子どもたちのサポートのためのチェックリスト
- ・教職員向けのチェックリスト実施の留意事項、家庭での関わり方や観察のポイント

4 カリキュラムセンター事業

- ◆ 教育センター職員や退職教職員の派遣、インターネットを活用した各種の情報提供等、様々な方法で学校の教育活動を支援する。



【インターネットによる学校支援】

教育センターWeb サイトを通じての教育情報提供や、オンライン会議システム等を用いての研修・研究相談などを行う。

教育センター

